

# 芝浦工業大学柏中学校 2021年度入試出題傾向

## 注意点

- ・第1回・第2回の上位者と英語入試合格者約40名をGS(グローバル・サイエンスクラス)所属としています。
- ・第1回・第2回とも希望者に、規定の試験教科に加えて英語リスニングテスト(20分～25分程度・英検3級～英検2級レベル)を実施します。2019年まで課していた口頭試問(5分程度)は廃止され、リスニングテストの内容で総合的に判断します。その結果、英検3級以上と認定した場合、そのレベルに応じた加点を行います。
- ・課題作文試験では簡単な面接も実施します。
- ・国語・算数・社会・理科については、第1回・第2回とも、昨年度と同傾向です。

## 教科と配点

### 第1回・第2回

国語45分・100点 算数45分・100点

社会40分・75点 理科40分・75点

4教科計350点満点

- ・希望者のみ英語リスニングテスト(20分～25分程度)

## 課題作文試験

- ・簡易な適性検査型課題作文

人文社会系テーマ45分 合わせて250～400字

理数系テーマ45分 合わせて200～400字

- ・面接(5分～10分) ・2020年度から希望者の英語リスニングテストは実施していません。

## 全体の傾向

第1回、第2回とも基本的に同じ出題傾向です。

基礎基本を重視した出題で、受験者平均点を60%弱に設定して作問をしています。

特定教科による足切り点などはありません。合計点で判定します。ただし、平均点が60%弱、ボーダーラインがそれより10%程度高いことが予想されますので、極端な苦手科目があるとボーダーラインに届きにくくなります。

## 出題傾向

### 国語（45分 100点）大問3題

1. 漢字 第1回、第2回とも問一は昨年同様「書き取り」の問題。問二も昨年と同じ出題傾向。漢字の成分や成り立ちを考えておくとよい。加えて、これまで通り、物語的文章または説明的文章の中で一～二題の「書き取り」問題を予定している。

2. 物語的文章 ここ数年出題した作家と同傾向で出題。これまで出題した作家であることもあり得る。これまで出題した作家は宮沢賢治、小川未明、坪田譲治、太宰治、有島武郎、芥川龍之介、志賀直哉、井伏鱒二、川端康成、新美南吉など。場面・情景・心情などをていねいに出題する。また、自分で本文から類推する問題、比喩・オノマトペ・慣用句など表現に関する問題も出題する。全体で100字程度の記述を出題する。

3. 説明的文章 一般書・新書などから出題する。漢字、接続詞、段落、内容理解、本文に対する意見や具体例を考える問題など。漢字も含めて記述式と選択式の解答。要約力、文章構造も問う。文意を丁寧に追っていけば確実に取れる問題である。また、100字程度の記述問題を出題する。

▼記述式の問題について。指示語の指示内容・接続詞・理由説明・心情説明など、国語のテストでよく目にするもので、字数指定がある、解答の説明文の空欄にあてはまるように書くなどの形式。文章全体を要約するような問題、内容に対しての自分の意見を書くような問題も出題する。

## **算数（45分 100点） 大問7題**

1. 小問集合(計算問題など) 2.~4. 中間 5.~7. 大問

※ 特定の分野だけを深く勉強するのではなく、広く勉強してほしいので、様々な分野から出題する。

※ 途中の式や考え方を記入する問題を出題している。

※ 昨年度から「答に至る理由や考え方そのものを、文章で表現する問題」を出題、今年度も出題予定。

## **社会（40分 75点） 大問4題**

1. 歴史分野[日本の歴史] 2. 地理分野[日本の地理] 3. 公民分野[政治・経済]

※ 各分野において、グラフ・表・図・地図などの資料から読み取る問題も出題する。また、新聞・テレビなどでよく報道されている内容も出題されやすい。

※ 漢字指定で解答する用語問題は、漢字で正しく書かないと不正解となる。

※ 分野によっては、10~50字程度の文で説明する問題を出題している。ポイントを押さえてわかりやすく説明することが大切である。

## **理科（40分 75点） 大問4題**

1. 生物分野 2. 地学分野 3. 化学分野 4. 物理分野

※ 単なる知識だけではなく、思考力・計算力も問う。簡単な記述問題もある。また、総合的な内容もこれまで通り出題するので、身近な現象・エネルギー・環境などにも関心を持ちながら、各分野バランスよく学習することが求められる。

## **課題作文（45分×2種類、昨年度問題参照）**

課題作文 人文社会系テーマ45分 全問合計で250~400字程度

理数系テーマ45分 全問合計で200~400字程度

・いずれも簡易な適性検査型課題作文で、文章の他に表・グラフ・図などの資料を参考しながら解答する問題も含まれる。

面接(5分~10分程度)は、とくに事前の対策をしなくても答えられる内容となっている。